

令和7年度 第2回学校評価アンケート「尼工生が何をできるようになるか。」生徒用アンケート結果 1/3 (R8.2.24実施)

1年 2年 3年 平均 まとめ 1年 2年 3年 平均 まとめ 評 価

1 読む：教科書と副読本を読み比べ（比べ読み）ができる。

○できる	45%	37%	47%	43%	78.4%	×あまりできない	19%	19%	17%	19%	21.6%	昨年をわずかに上回る結果。学習の基礎能力であり指導の中で常に意識して取り組ませるべき要素である。
○ほぼできる	33%	40%	33%	36%		×できない	3%	4%	3%	3%		令和7年1回目：できる 75.9% できない 24.1% 令和6年まとめ：できる 77.5% できない 22.5%

2 書く：体験したことの感想を200字以上で表現できる。

○できる	42%	43%	56%	47%	80.8%	×あまりできない	19%	13%	13%	15%	19.2%	項目1同様に必須能力のひとつで昨年をわずかに上回る結果。考えたことを表現することは訓練で伸びるものであり継続して取り組ませたい。
○ほぼできる	37%	39%	25%	34%		×できない	2%	5%	5%	4%		令和7年1回目：できる 76.8% できない 23.2% 令和6年まとめ：できる 79.2% できない 20.8%

3 文字：課題、提出物、考査などにおいて、丁寧に正確な文字を書くことができる。

○できる	41%	39%	45%	41%	81.8%	×あまりできない	20%	15%	14%	16%	18.1%	学年が上がるごとに数値が高くなって欲しい項目。普段のレポート作成により少しづつ自信につなげてもらいたい。
○ほぼできる	37%	45%	39%	40%		×できない	2%	1%	2%	2%		令和7年1回目：できる 77.8% できない 22.5% 令和6年まとめ：できる 80.4% できない 19.6%

4 表現：自分の考えを他者へ正確に伝えることができる。

○できる	36%	24%	36%	32%	78.0%	×あまりできない	19%	18%	25%	20%	21.9%	昨年よりも上昇している。各教科の取り組みとして意識的に取り入れてくことで成長が見込めるのではないかと感じる。
○ほぼできる	45%	55%	39%	46%		×できない	1%	3%	1%	1%		令和7年1回目：できる 72.6% できない 27.7% 令和6年まとめ：できる 72.7% できない 27.3%

5 パソコン：ワード、エクセル、パワーポイント等を使って作成や発表ができる。

○できる	33%	36%	46%	38%	76.2%	×あまりできない	29%	13%	21%	21%	23.4%	昨年よりも上昇しているが工業高校生としてはやや物足りないと感じる。各教科の色々な場面で積極的に作成させる機会を設定したい。
○ほぼできる	31%	50%	33%	38%		×できない	6%	2%	1%	3%		令和7年1回目：できる 62.4% できない 38.3% 令和6年まとめ：できる 61.9% できない 38.1%

6 資格：1年間で3つ以上の資格取得を計画し、挑戦する。

○できる	33%	27%	36%	32%	62.2%	×あまりできない	30%	35%	23%	30%	38.1%	昨年を大きく下回る結果となり残念。工業高校生が学業の成果として形にするものであり意識づけが必要。来年度の指導に期待したい。
○ほぼできる	33%	27%	31%	30%		×できない	5%	11%	10%	9%		令和7年1回目：できる 64.4% できない 35.3% 令和6年まとめ：できる 79.3% できない 20.7%

7 判断：スマホに依存しない。（1時間減 グレースケール 調べ学習に活用）

○できる	22%	15%	23%	20%	52.2%	×あまりできない	25%	33%	26%	28%	48.1%	現代社会の高校生の課題。工業高校生として機械に振り回されるのではなく、機械を使いこなすような付き合い方をしたい。
○ほぼできる	37%	30%	30%	32%		×できない	16%	22%	21%	20%		令和7年1回目：できる 49.7% できない 50.4% 令和6年まとめ：できる 52.9% できない 47.1%

8 計画性：提出物や家庭学習などを計画的に実行できる。（課題・レポート・予習・復習）

○できる	33%	30%	35%	33%	73.1%	×あまりできない	19%	24%	21%	22%	27.0%	「家庭学習・予習・復習」というワードで苦手になってしまう印象。「5分だけ行動」で良いので「やる習慣」を身に付けてほしい。
○ほぼできる	41%	40%	39%	40%		×できない	6%	5%	5%	5%		令和7年1回目：できる 63.2% できない 37.4% 令和6年まとめ：できる 65% できない 35%

9 情報：ニュースを見るなど社会の状況を知り、将来目指すべき道について考えることができる

○できる	33%	28%	37%	33%	72.4%	×あまりできない	24%	27%	19%	24%	27.9%	スマホなどの情報機器は「使う人の考え方で良くも悪くもなる」現代社会の文明の利器です。上手に扱うことで、情報を手軽に取り入れることや人生の選択を決めるコンパスにもなります。
○ほぼできる	39%	39%	41%	40%		×できない	4%	6%	3%	4%		令和7年1回目：できる 67.6% できない 32.6% 昨年はなし

令和7年度 第2回学校評価アンケート「尼工が何をできるようになるか。」生徒用アンケート結果 2/3 (R8.2.24実施)

	1年	2年	3年	平均	まとめ		1年	2年	3年	平均	まとめ	評価
--	----	----	----	----	-----	--	----	----	----	----	-----	----

10 礼儀：来客の方や目上の人（先輩・先生）に気持ちの良い挨拶や、敬語を使うことができる

○できる	47%	56%	61%	54%	91.6%	×あまりできない	7%	7%	9%	8%	8.3%	尼工の強みの一つである。年々定着率が高くなり当たり前になるのは素晴らしいことである。 令和7年1回目：できる 93.2% できない 6.8% 令和6年まとめ：できる 92.1% できない 7.9%
○ほぼできる	45%	37%	29%	37%		×できない	1%	0%	1%	0%		

11 コミュニケーション「絆」：笑顔で思いやりのある言動・行動ができ、感謝の表現ができる。

○できる	49%	47%	57%	51%	91.2%	×あまりできない	8%	6%	10%	8%	8.7%	社会人基礎力の一つとして身に付けておきたい項目である。非常に高い数値でこのままの数値を保ってほしい。 令和7年1回目：できる 94.1% できない 5.8% 令和6年まとめ：できる 91.1% できない 8.9%
○ほぼできる	41%	47%	33%	40%		×できない	2%	0%	0%	1%		

12 他者理解（配慮）：自分とは異なる立場の人と共生するのに必要な人権意識を身につける。

○できる	43%	44%	50%	46%	90.5%	×あまりできない	9%	6%	9%	8%	9.4%	特に公共設備にて意識してほしい項目の一つである。尼工においては大多数の男子の中で女子に対する配慮も意識できることが求められる。 令和7年1回目：できる 91.9% できない 8.3% 令和6年まとめ：できる 90% できない 10%
○ほぼできる	46%	49%	40%	45%		×できない	2%	1%	1%	1%		

13 相互理解：クラス・部活動などで互いの能力を生かし集団としての目標を達成しようと行動できる。

○できる	41%	36%	45%	41%	84.3%	×あまりできない	11%	14%	15%	13%	15.7%	体育大会・尼工祭などのクラス行事や部活動での競技会でいかに集団で一つの目標に向かって協力しあえるかは指導者側の意識付けが大切。 令和7年1回目：できる 82.7% できない 17.4% 昨年はなし
○ほぼできる	46%	47%	38%	44%		×できない	3%	2%	3%	3%		

14 信用・信頼（時間を守る・約束を守る）：自主的に5分前行動ができ、期限のある約束事を忘れずに守ることができる。

○できる	43%	46%	52%	47%	87.4%	×あまりできない	13%	9%	11%	11%	12.6%	おおむね良好な数値ではあるが、社会人として必要な資質で今後も心がけてほしい。 令和7年1回目：できる 85.8% できない 14.5% 令和6年まとめ：できる 84.7% できない 15.3%
○ほぼできる	43%	42%	36%	40%		×できない	1%	3%	1%	2%		

15 自己実現「在りたい未来」見通す：1年の時から自身の進路・キャリアについて具体的に考える。

○できる	28%	33%	39%	33%	77.2%	×あまりできない	19%	19%	21%	20%	22.8%	学年が上がるごとに上昇してほしい項目。現状は満足のいく数字とはいえない。色々な場面で考える機会を生徒に提供できればと考える。 令和7年1回目：できる 71.5% できない 28.7% 令和6年まとめ：できる 68.1% できない 31.9%
○ほぼできる	50%	45%	36%	44%		×できない	3%	3%	3%	3%		

16 公共設備の保全：ゴミの分別に協力し、学校の清掃活動を丁寧に取り組むことができる。

○できる	36%	35%	43%	38%	85.9%	×あまりできない	11%	11%	12%	11%	14.0%	高い数値で推移している。学校の設備を大切にしたい気持ちの表れとして素晴らしい。設備をキレイにする気持ちはその人の人格と比例します。 令和7年1回目：できる 85.2% できない 15.1% 令和6年まとめ：できる 92.2% できない 8.8%
○ほぼできる	49%	52%	43%	48%		×できない	3%	2%	2%	3%		

17 みだしなみ：端正な頭髪・制服を着こなす。

○できる	48%	50%	52%	50%	90.0%	×あまりできない	9%	7%	7%	8%	10.0%	身だしなみを整えることは、他者に自分の人間性を「言葉ではなく行動で示す大切な鏡」の役割をしています。 令和7年1回目：できる 92.1% できない 8.1% 令和6年まとめ：できる 91% できない 9%
○ほぼできる	41%	40%	39%	40%		×できない	1%	3%	2%	2%		

18 奉仕：自分も社会の一員であることを理解し、校内・外のボランティア活動に参加できる。

○できる	29%	29%	37%	32%	69.6%	×あまりできない	30%	23%	16%	23%	30.4%	「誰もがやりたくない事」を自らすすんでできる心は17と同じように誰にでもできることではない人間性をはぐむ取り組みです。 令和7年1回目：できる 70.9% できない 29.2% 令和6年まとめ：できる 66.1% できない 33.9%
○ほぼできる	35%	39%	40%	38%		×できない	6%	9%	7%	7%		